



株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第87期上半期（平成27年4月1日から平成27年9月30日）の概況と決算についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

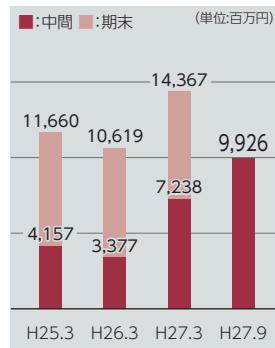
平成27年12月



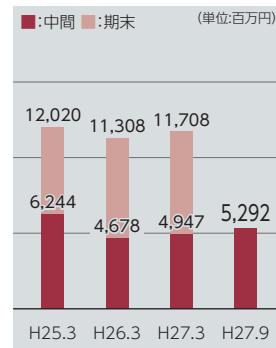
取締役社長 寶角 正明

財務ハイライト

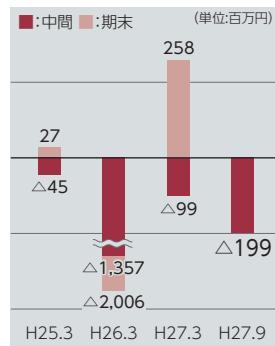
受注高



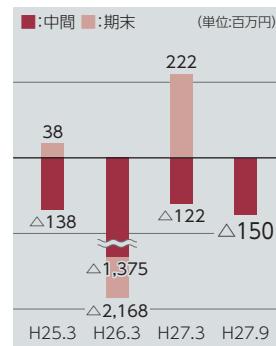
売上高



経常利益又は経常損失(△)



純利益又は純損失(△)



第87期 中間 株主通信

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

 高田機工株式會社

証券コード: 5923

当上半期の事業概況

当上半期におけるわが国経済は、企業業績の改善や個人消費の持ち直しから緩やかな回復基調で推移しておりますが、中国景気の減速感の広がりや米国利上げ観測の後退による円高等、海外経済の影響を受けやや足踏み状態となりました。

橋梁事業におきましては、当上半期の鋼橋の発注量は、首都高速道路株式会社より巨大案件が発注された影響もあり、前期比では増加となりました。下半期以降も発注の中心は高速道路会社となり、国土交通省からの発注量は前年度並みにとどまると予想されます。

鉄構事業では、旺盛な鉄骨需要から発注単価の回復はあるものの、技能者不足等から原価高となる案件も多く、ファブリーケーターの採算確保は厳しい状況が続いております。

このような状況のもとで、当社は橋梁事業では対象案件を絞った受注活動をさらに強化し、発注量の減少した国土交通省からも確実に受注を積み上げました。鉄構事業でも採算性を重視の基本方針は変更せず、利益確保が見込まれる案件のみの受注を徹底いたしました。結果、当上半期の受注高および受注残高は、橋梁事業・鉄構事業ともに前年同期以上の数字を確保しております。

当上半期の中間配当金につきましては、1株につき2円とすることを平成27年11月6日開催の取締役会において決議いたしました。

受注高

99億26百万円

前年同期比 37.1%増



橋梁事業 66億80百万円 前年同期比 10.9%増

鉄構事業 32億45百万円 前年同期比 167.4%増

売上高

52億92百万円

前年同期比 7.0%増



橋梁事業 42億99百万円 前年同期比 16.5%増

鉄構事業 9億92百万円 前年同期比 21.0%減

経常損失

1億99百万円

前年同期は99百万円の経常損失



四半期純損失

1億50百万円

前年同期は1億22百万円の四半期純損失



橋梁事業

主な売上工事

関東地方整備局の山崎高架橋・常名高架橋・高須賀第1高架橋、東北地方整備局の今田高架橋、東日本高速道路(株)の高谷ジャンクション橋南、和歌山県の宮井橋

主な受注工事

首都高速道路(株)の青葉地区上部・橋脚、中部地方整備局の口ヶ島南高架橋、中国地方整備局の高住高架橋、近畿地方整備局の出屋敷高架橋

売上高(単位:百万円)

受注高・受注残高(単位:百万円)



鉄構事業

主な売上工事

日鉄住金物産(株)の六本木三丁目東地区、(株)大林組の神鋼加古川16号連鑄・Y計画別館、大成建設(株)の名古屋駅新ビル・レッドウッド佐倉

主な受注工事

(株)大林組のY計画別館、近畿大学東大阪キャンパス整備計画、大成建設(株)の日本医科大学付属病院

売上高(単位:百万円)

受注高・受注残高(単位:百万円)



会社概要

(平成27年9月30日現在)

| | |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 社名 | 高田機工株式会社 |
| 創業 | 大正10年(1921年)6月1日 |
| 設立 | 昭和7年(1932年)3月1日 |
| 資本金 | 51億7,871万円 |
| 代表者 | 取締役社長 寶角 正明 |
| 事業内容 | ▶道路橋、鉄道橋など鋼橋の設計・製作・架設 ▶ビル建築、学校体育館など鉄骨の設計・製作・架設 ▶鋼橋上部工の床版、舗装工事、標識、防護柵などの設置工事 |
| 本社 | 〒556-0011 大阪市浪速区難波中2丁目10番70号(パークスタワー6階) 電話(06)6649-5100(代) |
| 東京本社 | 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町3番2号(Daiwa小伝馬町ビル) 電話(03)3662-3581(代) |
| 和歌山工場 | 〒649-0111 和歌山県海南市下津町方1375番地の1 電話(073)492-4700(代) |
| 技術研究所 | 〒649-0111 和歌山県海南市下津町方1375番地の1 電話(073)492-4971 |
| 営業所 | 仙台・静岡・名古屋・和歌山・広島・福岡 |

株式の状況

(平成27年9月30日現在)

発行可能株式総数 65,600,000株

発行済株式の総数 22,375,865株

株主数 3,051名

大株主(上位10名)

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--------------|---------|---------|
| 日本生命保険相互会社 | 1,336 | 6.06 |
| 新日鐵住金株式会社 | 1,000 | 4.53 |
| JFEスチール株式会社 | 915 | 4.15 |
| 株式会社奥村組 | 888 | 4.02 |
| 伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社 | 810 | 3.67 |
| 前尾和男 | 654 | 2.96 |
| 株式会社紀陽銀行 | 586 | 2.65 |
| 株式会社三井住友銀行 | 502 | 2.27 |
| 三井住友信託銀行株式会社 | 502 | 2.27 |
| 株式会社川金コアテック | 500 | 2.26 |

(注)持株比率は、発行済株式の総数より自己株式(334千株)を控除して算出しています。

株主メモ

| | |
|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月開催 |
| 基準日 | 定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日 |
| 単元株式数 | 1,000株 |
| 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 株主名簿管理人事務取扱場所 | 大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 郵便物送付先 | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 電話照会先 | ☎ 0120-782-031 |
| インターネットホームページURL | http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html |
| 公告方法 | 電子公告 (http://www.takadakiko.com/) ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載 |
| 上場金融商品取引所 | 東京証券取引所 市場第一部 |

住所変更、配当金のお受け取り方法の指定・変更、単元未満株式の買取・買増

株主様の口座がある証券会社等にお申し出ください。
※特別口座に株式が記録されている場合は、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

表紙写真

上:宮井橋(和歌山県新宮市 橋長211m)
左中:高谷ジャンクション橋南(千葉県市川市 当社施工鋼重4,085t)
左下:今田高架橋(福島県相馬市 橋長198m)
右下:六本木三丁目東地区再開発事業(大成・大林JV 当社施工鋼重1,887t)

高田機工株式会社

大阪市浪速区難波中2丁目10番70号(パークスタワー6階)

UD
FONT